

令和3年度第1回川崎市子ども・子育て会議 計画推進部会 議事録

■ 開催日時

令和3年4月28日（水）19時40分～

■ 開催場所

川崎市役所第3庁舎15階第1会議室

■ 出席者

（1）委員

- 川崎地域連合 副議長
富士通労働組合プロダクトグループ サブグループ長 稲富 正行氏
- 東京家政大学家政学部児童学科
東京家政大学短期大学部保育課 教授 佐藤 康富氏
- 東京都立大学人文科学研究科 教授 丹野 清人氏
- 洗足こども短期大学 幼児教育保育課 教授 坪井 葉子氏
- 田園調布学園大学学部長
人間福祉学部社会福祉学科 教授 村井 祐一氏

（2）行政所管課・事務局

- こども未来局総務部企画課長 川戸 大輔
- こども未来局総務部企画課担当係長 北村 美幸
- こども未来局総務部企画課 原田 哲行

■ 配布資料

- 資料1：子ども・若者調査の実施について
資料2：「川崎市子ども・若者調査報告書」作成途中経過について
参考1：0～6歳の保護者向け調査票
参考2：小学2年生、小学5年生の保護者向け調査票
参考3：小学5年生向け調査票
参考4：中学2年生向け調査票
参考5：中学2年生の保護者向け調査票
参考6：16～30歳の子ども・若者向け調査票
参考7：川崎市子ども・子育て会議計画推進部会委員名簿
参考8：川崎市子ども・子育て会議計画推進部会行政出席者名簿

■ 傍聴者

1人

1 開会

- ・事務局あいさつ
- ・次第、資料、定足数（部会の成立）確認

2 部会長選出

- ・部会長確認、村井部会長に決定。村井部会長挨拶。

3 議事 1 子ども・若者調査の実施結果について

○資料1及び資料2をもとに事務局から概要説明。

<質疑等>

【委員】 調査対象の2万2,469人が川崎市の子どもたちのどれくらいにあたるのか。また、世帯分類ごとのデータはあるのか。世帯分類ごとにどのようなことを要望しているのか知ることできるのか。

【事務局】 1世代あたりの子どもの人数が概ね13,000人であり、今回の調査のうち、例えば調査Ⅱについては各学年3,000人に対して実施しているので約25%の子どもにあたる。世帯分類ごとのデータはあるが、分類Ⅰについては全体の2.3%であるため数が少なく、分析を進めた際に統計的に確かなデータといえる母数50を下回る可能性がある。

【委員】 これだけ市民の皆さんに協力いただいたので、アンケートの結果をきちんとフィードバックしていかないといけない。

【事務局】 アンケートの結果については、報告書としてまとめ、公表する。

【部会長】 計画推進部会でも可能な限り、指標などの洗い出しをしていきたいので、統計の使い方や、クロス集計の組み合わせなど、気づいた点を事務局に連絡いただきたい。

4 閉会

- ・事務局あいさつ（川戸課長）

以上